

これぞまさに実生活に活かす力！お買い物上手は誰だ！？

7月15日(金)、下地紗織先生が授業を公開しました(1年9組)。本時の自立活動は、「買い物名人は誰だ？」と題し、商品の選択と支払いの体験談を伝え合う活動を通して、買い物の達成感を味わい、賢い消費者になることを目指しています(表1)。

表1 本時の自立活動(6区分27項目)

3	人間関係の形成	(1)他者とのかかわりの基礎
6	コミュニケーション	(1)コミュニケーションの基礎的能力

紗織先生イイね！と感じたのが、生徒一人ひとりの発言をすべて拾い、生徒の気持ちに寄り添って接していた所です(右図①)。また、生徒への指示も簡潔明瞭で、**パワーポイントを使うことで、『言葉を見える化』**する工夫がなされていました。

授業中盤に、紗織先生が『DさんがYさんのために、お菓子とジュースを2個ずつ買って来てたよね』と伝えると、それを聞いた**Yさんは、にっこりとDさんに振り向き、さぞかし嬉しそうな表情**を浮かべていました。これぞまさに、本時のねらい「人間関係・コミュニケーション」が達成された瞬間かなと思いました。授業は終始和やかで、教室中が温かい雰囲気になっており、ほっこりした気持ちにさせてくれました。

(Dさんの振り返り)500円の予算で、497円の商品を買い、ぎりぎりまでお金を使うことができた。



① 買い物で「工夫した点」を Output



② 工夫した点を全体に発表する。

以下の図は、各学年の諸調査の結果です。沖縄県との比較のみで一喜一憂せず、**本校生徒は何ができていて(成果)、どこに弱点があるのか(改善点)**を、各教科・各学年で分析し、2学期の授業改善・学校改善につなげていきたいです。

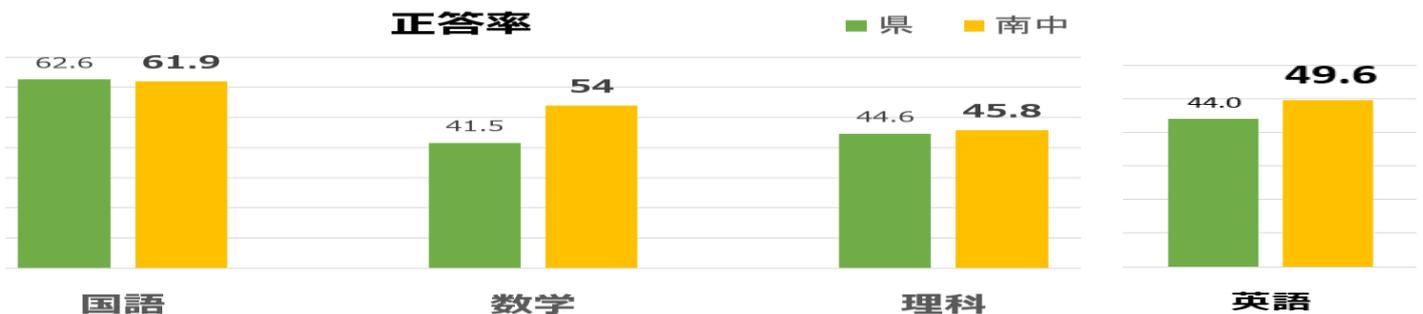


図1 全国学テ自校採点(国・数・理)・学びのたしかめ(英)の、沖縄県平均正答率との比較 ★3年生

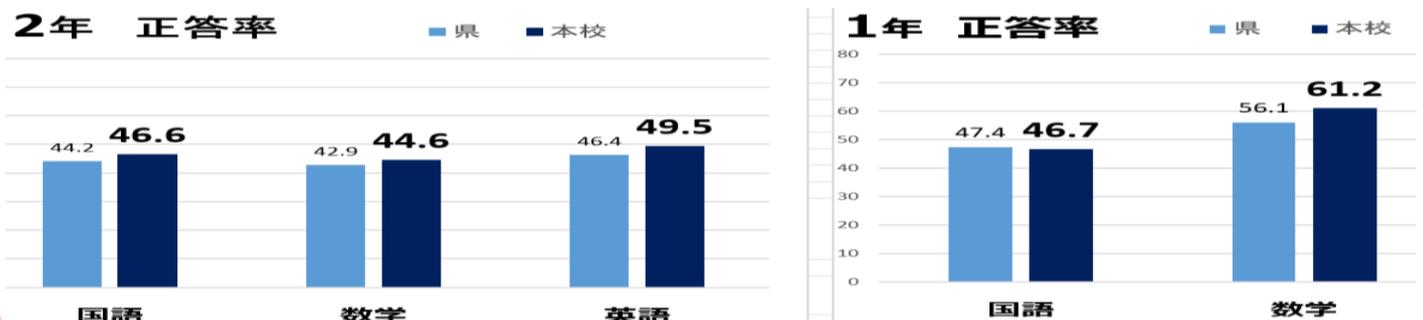


図2 学びのたしかめ(6月)の沖縄県平均正答率との比較 2年生(国・数・英)、1年生(国・数)